

避難場所や避難経路を確認しておきましょう



海岸に来たら、まず確認！

テレビ、ラジオ、防災行政無線、携帯電話などの情報の入手手段を確認し、そこからの情報に注意しましょう



海岸で大きな揺れを感じたら 速やかな避難！

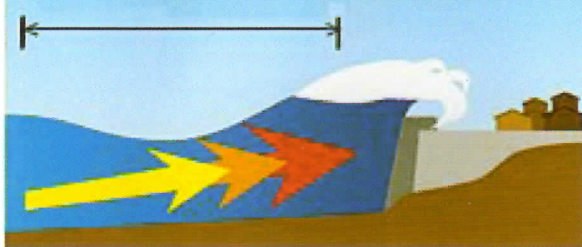
津波は膨大なエネルギーを持っています

普通の波は、海の表面近くの海水が動くだけですが、津波の場合は、海の表面から何千mもの深い海底までの海水すべてが動いて、水の壁のようになって伝わってきます。

また、津波の波長はとても長く、数kmから数十km、あるいはそれ以上に及ぶこともあります。このため、津波は高い水位で数分から数十分、押し寄せ続けることがあります。

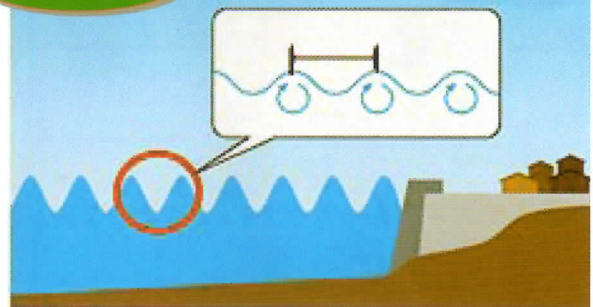
津波

波長 数km~数十km以上



普通の波

波長 数m~数十m以上

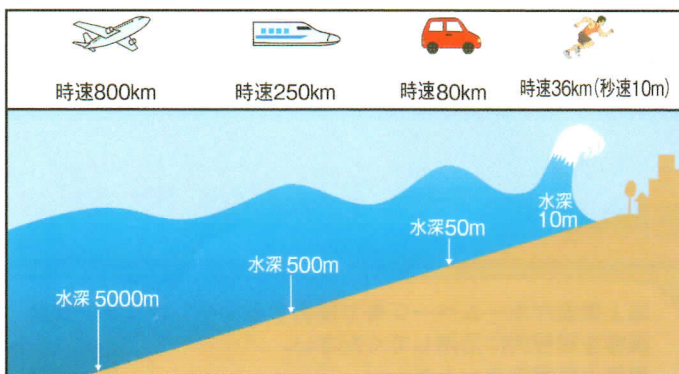


津波が見えてからでは逃げ切れません

津波は水深が深いほど速く伝わる性質があり、浅くなるほど高さが高くなります。

海岸付近での津波の速度はオリンピック短距離選手並みです。津波が見えてから避難をはじめても間に合いません。

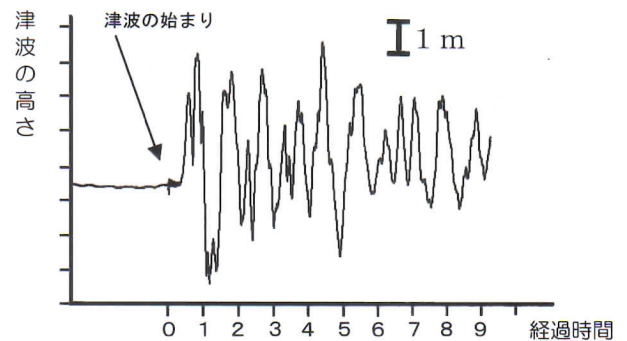
津波の速さ



津波は繰り返し来襲します

津波は何度も繰り返し来襲します。また、最初の波より後からの波の方が高くなることもあります。津波警報が解除され安全になるまで避難を続けて下さい。

大きな津波が繰り返し来襲し何時間も続きます



東北地方太平洋沖地震の際のいわき市小名浜の津波記録例 (平成23年3月 地震・火山月報(防災編)より)

津波警報が解除されるまで 避難を継続！